

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 稲城市立 稲城第二小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒 206-0822
東京都稲城市坂浜 590

E-mail ina2show@educet03.plala.or.jp

Website http://academic1.plala.or.jp/ine2e/

児童生徒数 男子 50 名 女子 39 名 合計 89 名
児童・生徒の年齢 歳～ 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

3. 活動内容

(1) 本校は、多くの地域の方々の協力のもと、全校でESDの学びを展開しています。体験的な学習を重ねつつ、地域の人や自然、歴史や伝統、産業を学んでいきます。将来、地域を担う一人として、今の自分たちにできることは何かを探究し、行動していく学習を目指しています。
 以下は、活動の一部をまとめたものです。

<h4>1年生</h4> <h5>おぼあちゃん こんにちば</h5> <p>～なかなよしはっぴー 大ききせん～</p> <p>7月は、初めての交流！おぼあちゃんたちと、自己紹介ゲーム。「しろくまのジェンガ」を踊ったり、「あいうえおであそぼう」の音読発表をいたしました。肩たたきや手遊びをして、あっという間に、おぼあちゃんたちとなかなよしになりました。</p> <p>12月は、生活科で育てたさつまいものつるで作ったクリスマスリースをプレゼントしました。</p> <p>坂浜ふれあいセンターのおぼあちゃんたちと一年間を通して、交流しています。子どもたちも、「また行きたい！」と、次の訪問を毎回楽しみにしています。2月の訪問は、お手玉やあやとりなど音遊びで交流します。</p>	<h4>2年生</h4> <h5>*坂浜キラリ*</h5> <p>「坂浜のキラリをみつけたよ!!」</p> <p>地域の方々や場所、自然と直接かかわる活動を通して、たくさん発見がありました!!</p> <p>「高瀬寺のかやの木」 福城市唯一の天然記念物の指定文化財。坂浜の自慢です!!</p> <p>「小田良のお稲荷さん」 小田良開港のために、一方舟に見守られたお稲荷さん。地域の方に敬意を寄せました。</p> <p>夏まき・実るみ体験</p> <p>3年生のうどん作りの学習につなげていきます。</p> <p>竹村で、稲を揺ったり、国語「あきのことう」の音読を1年生に聞かせてあげたりしました。</p>
<h4>3年生</h4> <h5>福城じまんの特産品</h5> <h5>「大好き! 高尾ぶどう」</h5> <p>9月の収穫では、片手では持ち切れず、両手の大きなぶどうの蔕を大事に持ち帰りました。体験を通して生産者の上原さんの高尾ぶどうへの思いがみれ、さらに、高尾ぶどうのおいしさを味わった子供たち、その素晴らしい絵と書句に表しました。</p> <p>今年も坂浜・大西園の上原さんのご協力のもと、6月頃から、ジベリン・総理・かさか+つぶあき・あくろ+村・収穫といった高尾ぶどうの栽培体験をさせていただきました。農協の方や地域の農家の方々も来てくださり、子供たちの活動を覚えてくださりました。</p>	<h4>4年生</h4> <h5>「すごい! 上谷親水公園!!」</h5> <p>坂浜の「水」といえば、親水公園です。1学期の社会科の学習から発展しました。探索したり、管理の坂浜自治会の方々に話を伺ったりする中で、「遊ぶ公園」から「地域の皆さんが協力して守っている大切な公園」へと、児童は意識を変えていきました。そして「親水公園のためにできること」について話し合い、人が来ることで、公園をこれからも保ち、伝えていく道だと考えました。そこで収穫祭へ参加し、地域の方にPRすることにしました。</p> <h4>親水公園収穫祭(2016.11.13)</h4> <p>おたくさんの人たちに、親水公園のことをもっと知ってもらおう!</p> <p>収穫祭に協力してくださった皆さんに感謝し、自分たちができることを続けよう決めました。</p>
<h4>5年生</h4> <h5>「米米クラブ! 田んぼ調査隊」</h5> <p>「朝ふり」「代掻き」「田植え」「収穫」などの稲作の作業を体験的に学びました。</p> <p>様々な比較を行いました。「お米の品種による味、食感の違い」「灌水適合性の米と不適合性の米の成長の違い」「田んぼとバケツ稲の一株当たりの収穫量の違い」などなど、稲作の一つ一つの作業の意味を知ることができました。</p> <p>稲水通時帯帯に関係しているお米、その種の成長にはあまり関係がないけれど!</p> <p>JAの方から米の生産状況や農薬についての説明を受けました。</p> <p>地域の人が協力してくれられるからできることが多すぎ!</p> <p>二小田んぼの生き物や植物について定点調査を行いました。田んぼのおかげで多種多様な生き物が生息できることを実感できました。</p> <p>今年度の田んぼを一生懸命に育てました。</p> <p>稲作の楽しさを表現!</p> <p>稲作の楽しさを表現!</p>	<h4>6年生</h4> <h5>坂浜・里山プロジェクト</h5> <h5>20年後にも伝えたい! 里山の良さ</h5> <p>変わゆく今の坂浜を見つめ、これからの未来のために今できることを考え発信する!</p> <p>私たちの放課、坂浜を紹介するパンフレットを作りました。グループでテーマを決めて取材をしました。</p> <p>20年後にも伝えたい! 里山の良さを、変わゆく今の坂浜を見つめ、これからの未来のために今できることを考え発信する!</p> <p>私たちの放課、坂浜を紹介するパンフレットを作りました。グループでテーマを決めて取材をしました。</p>
<h4>音楽</h4> <h5>日本と世界の音楽に親しもう</h5> <p>6年生が華と尺八の体験学習を行い、全校で日本の楽器の音色に親しみました。</p> <p>二小コンサートでは、いろいろな国の音楽のメロディーやリズム、楽器の音色を味わいました。</p> <p>各学年で日本の音楽に親しむ学習をしました。3年生はお宿子の特産を感じ取りました。</p>	<h4>稲作学習</h4> <p>最後は、収穫祭で、交えてくださった皆さんに感謝をします。今年を思い出してお米ができました。</p> <p>40年近く続いている、始まる頃現在の在校生が、今では指導者となり、支えてくださっています。児童も職員も、保護者や地域の方も、二小や坂浜、そして二小田んぼの今、昔、これから思いを寄せ、参加します。</p>

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）